

TechHUB ルールブック_10/12/31

TechHUBの運営指針、関わる人の指針になるように、まとめてみた。

目次：

- 大目的について
- 小目的について
- 教師について
- スケジュールについて
- 場所について
- 授業について
- 生徒募集について
- 学生の管理について
- 授業のフィードバックについて
- 授業の評価について
- 授業資料について

-大目的について

- ・組織として、社会人→学生への授業を行う。

-小目的について

- ・講師、運営の負担を減らせると、長続きしそうなのでうれしい。
- ・TechHUBは未だ営利目的ではない。
- ・集金については、教師に一任する。

-教師について

- ・教師はやりたい人がやってよい。特に資格は必要ない。

-スケジュールについて

- ・授業は社会人のスケジュールを母体とし、学生の募集、授業スケジュールなどは基本的に教師のスケジュールに合わせる。

-場所について

- ・場所については、TechHUB+教師で探すものとする。
- ・場所代については参加メンバーで折半などを行う。条件は教師に一任する。
- ・設備について、最低一回は下見しておく事を強くお勧めする。
- ・だれかが同じ場所を使う事を考えて、場所の情報を残せるとステキ。

-授業について

- ・特に回数についての制限は無い。
- ・授業内容について、あらかじめ模擬授業を行う事ができる。要相談。

-生徒募集について

- ・TechHUB側で授業への参加募集受付を行う。
- ・募集の要項については、各授業の講師にお任せする（サンプルは有り）

-学生の管理について

- ・学生への情報伝達は、MLを用いる。各授業ごとに管理する。
MLについて、TechHUB運営が連絡などのおてつだいをする。
- ・生徒番号については、各授業で必要があれば発番する。
- ・TechHUB側で学生番号の管理は行わない。
(学生さんの動きについて、おもしろい形状の共有ができればいいな、)

-授業のフィードバックについて

- ・教師から、他の教師とかに、授業でよかったこととか共有してくれると嬉しい。強制ではない。

-授業の評価について

- ・教師におまかせする。よりよい教授が出来ればいいね。

-授業資料について

- ・共有してくれると嬉しい。
- ・著作権は講師に属するものとする。